

議案第 54 号

令和 5 年度小美玉市水道事業会計補正予算(第 1 号)

令和 5 年 8 月 30 日補正第 1 回

## 令和5年度小美玉市水道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 令和5年度小美玉市水道事業会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和5年度小美玉市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
（支出）			
第1款 水道事業費用	853,246千円	△929千円	852,317千円
第1項 営業費用	748,905千円	△929千円	747,976千円

第3条 予算第5条から第9条までを1条ずつ繰り下げ、第4条の次に次の1条を加える。

（債務負担行為）

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は次のとおりと定める。

（事項）	（期間）	（限度額）
水道料金改定に係る システム改修	令和5年度から 令和6年度まで	4,664千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）

第4条 予算第8条に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない経費を次のとおり補正する。

（（1）職員給与費 80,185千円を75,845千円に改める。）

（たな卸資産購入限度額）

第5条 予算第9条に定めたたな卸資産の購入限度額「7,921千円」を「9,603千円」に改める。

令和5年8月30日提出

小美玉市長 島田幸三

令和5年度 小美玉市水道事業会計補正予算実施計画

(1) 収益的収入及び支出

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 水道事業費用			853,246	△ 929	852,317	
	1 営業費用		748,905	△ 929	747,976	
		3 総係費		161,644	△ 929	160,715

令和5年度 小美玉市水道事業会計補正予算説明書

1. 収益的収入及び支出

支 出 (単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	節		説 明
						区 分	金 額	
1 水道事業費用			853,246	△ 929	852,317			
	1 営業費用		748,905	△ 929	747,976			
		3 総係費	161,644	△ 929	160,715	給料	△ 2,068	一般職員給料 △ 2,068
						手当等	△ 1,460	扶養手当 △ 102 期末勤勉手当 △ 903 通勤手当 112 住居手当 48 管理職手当 △ 336 退職手当組合負担金 △ 279
						賞与引当金繰入額	△ 181	期末勤勉手当繰入額 △ 181
						報酬	△ 79	会計年度任用職員報酬 △ 79
						法定福利費	△ 481	共済組合負担金 △ 403 共済組合組合追加費用 △ 78
						旅費	△ 35	費用弁償 △ 35
						印刷製本費	135	水道料金改定お知らせチラシ 135
						委託料	3,276	水道料金改定に係るシステム改修業務委託 2,959 水道料金改定お知らせチラシ配布業務委託 317
						法定福利費引当金繰入額	△ 36	法定福利費引当金繰入額 △ 36

## 令和 5 年度 小美玉市水道事業会計給与費明細書

### 1. 総括

区分	職員数 (人)	給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)	備考	
		報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)				
補正後	損益勘定支弁職員	10	1,721	36,394	25,407	63,522	12,323	75,845	
	資本勘定支弁職員	0							
	合計	10	1,721	36,394	25,407	63,522	12,323	75,845	
補正前	損益勘定支弁職員	10	1,800	38,462	27,083	67,345	12,840	80,185	
	資本勘定支弁職員	0							
	合計	10	1,800	38,462	27,083	67,345	12,840	80,185	
比較	損益勘定支弁職員	0	△ 79	△ 2,068	△ 1,676	△ 3,823	△ 517	△ 4,340	
	資本勘定支弁職員	0							
	合計	0	△ 79	△ 2,068	△ 1,676	△ 3,823	△ 517	△ 4,340	

手当の内訳	区分	扶養手当	期末勤勉手当	通勤手当	時間外勤務手当	住居手当	管理職手当	児童手当	退職手当組合負担金	通勤費用	合計
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
の 内 訳	補正後	156	15,299	682	1,743	282	2,280	0	4,914	51	25,407
	補正前	258	16,383	570	1,743	234	2,616	0	5,193	86	27,083
	比較	△ 102	△ 1,084	112	0	48	△ 336	0	△ 279	△ 35	△ 1,676

ア 会計年度任用職員以外の職員（一般職）

区分	職員数 (人)	給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)	備 考	
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)				
補正後	損益勘定支弁職員	9		36,394	25,015	61,409	11,945	73,354	
	資本勘定支弁職員	0							
	合 計	9		36,394	25,015	61,409	11,945	73,354	
補正前	損益勘定支弁職員	9		38,462	26,637	65,099	12,462	77,561	
	資本勘定支弁職員	0							
	合 計	9		38,462	26,637	65,099	12,462	77,561	
比較	損益勘定支弁職員	0		△ 2,068	△ 1,622	△ 3,690	△ 517	△ 4,207	
	資本勘定支弁職員	0							
	合 計	0		△ 2,068	△ 1,622	△ 3,690	△ 517	△ 4,207	

手当の内訳	区分	扶養手当	期末勤勉手当	通勤手当	時間外勤務手当	住居手当	管理職手当	児童手当	退職手当組合負担金	合 計
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	補正後	156	14,958	682	1,743	282	2,280	0	4,914	25,015
	補正前	258	16,023	570	1,743	234	2,616	0	5,193	26,637
	比較	△ 102	△ 1,065	112	0	48	△ 336	0	△ 279	△ 1,622

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数 (人)	給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)	備 考	
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)				
補 正 後	損益勘定支弁職員	1	1,721		392	2,113	378	2,491	
	資本勘定支弁職員	0							
	合 計	1	1,721		392	2,113	378	2,491	
補 正 前	損益勘定支弁職員	1	1,800		446	2,246	378	2,624	
	資本勘定支弁職員	0							
	合 計	1	1,800		446	2,246	378	2,624	
比 較	損益勘定支弁職員	0	△ 79		△ 54	△ 133	0	△ 133	
	資本勘定支弁職員	0							
	合 計	0	△ 79		△ 54	△ 133	0	△ 133	

手 当 の 内 訳	区 分	期末手当	通勤費用							合 計
		(千円)	(千円)							(千円)
	補 正 後	341	51							392
	補 正 前	360	86							446
	比 較	△ 19	△ 35							△ 54

令和5年度 小美玉市水道事業会計債務負担行為に関する調書

(単位：千円)

事 項	限 度 額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳
		期 間	金 額	期 間	金 額	収益的収入 水道事業収益
水道料金改定に係るシステム改修業務委託	4,664	—	—	令和5年度～ 令和6年度	4,664	4,664



令和 5 年度 小美玉市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

	(単位 円)		(単位 円)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー		3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純損失	△ 26,808,546	建設改良企業債による収入	556,800,000
減価償却費	343,764,000	建設改良企業債償還による支出	△ 265,447,749
受取利息及び受取配当金	△ 31,000	その他	0
支払利息	83,838,000	財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>291,352,251</u>
固定資産除却費	32,900,000		
未収金減少額(△は増加)	△ 12,552,753	資金増加(又は減少)額	△ 35,250,049
未払金の増加額(△は減少)	0	資金期首残高	795,098,231
たな卸資産の減少額(△は増加)	△ 1,673,911	資金期末残高	<u>759,848,182</u>
長期前受金戻入額	△ 76,908,000		
賞与引当金増減額	346,000		
貸倒引当金増減額	△ 100,000		
小計	<u>342,773,790</u>		
利息及び配当金の受取額	31,000		
利息の支払額	△ 83,838,000		
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>258,966,790</u>		
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 734,177,000		
国庫補助金による収入	125,474,545		
県補助金による収入	2,727,273		
工事負担金による収入	5,405,182		
加入分担金による収入	15,000,000		
その他	910		
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 585,569,090</u>		

令和5年度 小美玉市水道事業会計予定損益計算書（当年度）

（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	678,094,546		
(2) 受託工事収益	910		
(3) その他の営業収益	22,996,820	701,092,276	
2 営業費用			
(1) 浄水及び配水費	191,460,005		
(2) 受託工事費	2,730		
(3) 総係費	153,386,812		
(4) 減価償却費	343,764,000		
(5) 資産減耗費	32,900,000		
(6) その他営業費用	910	721,514,457	
営業損失			20,422,181
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	31,000		
(2) 国庫補助金	0		
(3) 他会計補助金	0		
(4) 長期前受金戻入	76,908,000		
(5) 雑収益	969,091	77,908,091	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	83,838,000		
(2) 雑支出	0	83,838,000	△ 5,929,909
経常損失			26,352,090
5 特別利益			
(1) その他特別利益	0	0	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	910		
(2) 固定資産売却損	1,000		
(3) その他特別損失	454,546	456,456	△ 456,456
当年度純損失			26,808,546
前年度繰越利益剰余金			△ 2,860,930
その他未処分利益剰余金変動額			29,669,476
当年度未処分利益剰余金			0

令和5年度 小美玉市水道事業会計予定貸借対照表（当年度）

（令和6年3月31日）

		資 産 の 部		
		円	円	円
1	固定資産			
	(1) 有形固定資産			
	イ 土地		194,909,726	
	ロ 建物	159,880,575		
	減価償却累計額	<u>△ 105,783,040</u>	54,097,535	
	ハ 構築物及び機械装置	17,695,267,672		
	減価償却累計額	<u>△ 7,360,238,503</u>	10,335,029,169	
	ニ 量水器	56,358,094		
	減価償却累計額	<u>△ 24,363,990</u>	31,994,104	
	ホ 車両及び運搬具	9,991,000		
	減価償却累計額	<u>△ 9,183,335</u>	807,665	
	ヘ 工具器具及び備品	11,972,425		
	減価償却累計額	<u>△ 9,509,306</u>	2,463,119	
	ト 建設仮勘定		0	
	有形固定資産合計		<u>10,619,301,318</u>	
	固定資産合計			10,619,301,318
2	流動資産			
	(1) 現金預金		759,848,182	
	(2) 未収金		203,490,829	
	貸倒引当金		<u>△ 2,500,000</u>	
	(3) 貯蔵品		11,441,923	
	(4) 前払金		0	
	(5) その他流動資産		0	
	流動資産合計		<u>972,280,934</u>	
	資産合計			<u>11,591,582,252</u>

		負債の部		
		円	円	円
3	固定負債			
	建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,675,028,313		
	企業債合計		5,675,028,313	
	固定負債合計			5,675,028,313
4	流動負債			
(1)	企業債			
	建設改良費等の財源に充てるための企業債	276,899,704		
	企業債合計		276,899,704	
(2)	未払金		64,475,292	
(3)	引当金			
	イ 賞与引当金	5,003,000		
	ロ 法定福利費引当金	971,000		
	引当金合計		5,974,000	
(4)	その他流動負債		584,364	
(5)	預り金		38,051,118	
	流動負債合計			385,984,478
5	繰延収益			
	長期前受金		5,028,108,666	
	収益化累計額		△ 1,946,164,778	
	繰延収益合計			3,081,943,888
	負債合計			9,142,956,679

		資 本 の 部		
		円	円	円
6	資 本 金			1,911,205,796
7	剰 余 金			
	(1) 資 本 剰 余 金			
	イ 加 入 分 担 金	5,919,006		
	ロ 補 助 金	92,085,702		
	ハ その他資本剰余金	14,961,577		
	資 本 剰 余 金 合 計		112,966,285	
	(2) 利 益 剰 余 金			
	イ 減 債 積 立 金	271,729,968		
	ロ 利 益 積 立 金	152,103,524		
	ハ 任 意 積 立 金	620,000		
	ニ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	0		
	利 益 剰 余 金 合 計		424,453,492	
	剰 余 金 合 計			537,419,777
	資 本 合 計			2,448,625,573
	負 債 資 本 合 計			11,591,582,252

## 注 記 表

### 1 重要な会計方針に関する事項

#### (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法とする。ただし、先入先出法によることが適当でないものについては、個別法によることができる。

#### (2) 有形固定資産の減価償却の方法

・ 減価償却の方法 定額法による。

・ 主な耐用年数

建物 15～60年

構築物・機械及び装置 10～60年

量水器 8年

車両及び運搬具 4～5年

工具器具及び備品 2～8年

#### (3) 引当金の計上方法

##### イ 退職給付引当金

職員の退職手当は一般会計との「退職手当組合負担金に関する覚書」を取り交わし、茨城県市町村総合事務組合負担金条例に基づく退職手当組合負担金を負担しているため、退職引当金は計上していない。

##### ロ 賞与引当金

職員の期末勤勉手当及びそれらに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

##### ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### (4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

該当なし。

3 予定損益計算書等に関する注記

(1) 他会計補助金は、手当等に充当するものとする。

4 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 令和5年6月において、令和4年12月分から令和5年3月分の期末勤勉手当及びそれらに係る法定福利費を支給することになるため、賞与引当金4,713,000円を、法定福利費引当金915,000円をそれぞれ取り崩した。